

# 御見積書

作成者：東京科学大学 添田悠介

作成日：2025年12月24日

## ウェアラブル会話記録デバイス PoC開発業務

本プロジェクトにおける費用内訳をご提案いたします。

本プランは、技術的な録音検証に加え、実使用を想定した最低限の保護（バッテリーケース）とデバイス2台分の部材費を含めた構成となっております。

### 1. 開発プラン概要

本PoC（概念実証）では、デバイスの基本機能である音声取得と無線によるデータ送信の実現可能性を検証することに主眼を置いています。開発の範囲および提供形態は以下の通りです。

項目	内容
想定用途	技術検証、初期PoC、実機2台による動作確認
筐体(ケース)	バッテリー保護ケースのみ（基板部分は露出または簡易絶縁処理）
ファームウェア	基本的な録音機能の実装、データの書き込み制御
検証テスト	机上でのデバッグ、基本動作チェック
納品物	実機プロトタイプ、ソースコード、報告ドキュメント

## 2. 費用内訳（税抜）

本業務の遂行にあたり、設計から部材調達、実装、検証までに要する費用を以下の通り算出いたしました。  
各工程の役割と金額の詳細は下表をご参照ください。

また、今後の小型化を見据えた要素技術の検証おける工数につきましても含めております。

No.	工程項目	金額(円)	内容詳細
1	要件定義、設計費	50,000	必要最小限の構成検討、部品調達
2	材料費	30,000	デバイス2台分の部材一式（マイコン、バッテリー等）
3	筐体製作費	63,000	バッテリーケースの設計および3Dプリントによる作製
4	ファームウェア開発費	155,000	基本録音機能の実装、ファイルシステム書き込み制御、エラー処理
5	検証・品質テスト費	45,000	机上でのデバッグ、動作チェック
6	プロジェクト管理、報告費	75,000	進行管理、報告ドキュメント作製
7	小型化に向けた要素開発費	120,000	BLE通信検証、省電力MCU検証
	合計 (税抜)	¥530,000	

## 3. 備考・諸条件

円滑なプロジェクト進行のため、以下の納期および対応範囲についてご確認をお願いいたします。

### 1. 納期の目安

ご発注より 約1.0ヶ月 を予定しております。

### 2. スcope外事項

小型化に向けた筐体の設計・製作、長時間のフィールドテスト、高度な省電力アルゴリズムの実装は本プランに含まれません。